

# 静聾サポーター通信 No.1

## 「小学部低学年生活科（つるさし）」



ホームページ

静岡聴覚特別支援学校  
共生社会推進委員会  
R7.6.4（水）

本校に中村町の自治会長鍋田正明様が、静聾サポーター第一号として活動に参加してくださいました。  
令和7年6月4日（水）10：00からの小学部1、2年生生活科（児童7名）の「つるさし」の学習活動です。

子供たちは最初に教室で、「つるの扱い」、「つるさし」の手順などの事前学習で意欲を高めた後、やる気満々で移動しました。玄関前で鍋田さんと会うと1・2年生の全員で元気よく「こんにちは。」「よろしくお願いします。」とあいさつをしました。

北駐車場ブルール前の畑は、4月に中学部3年生5人が、土づくりをして厚手のマルチシートをかけておいてくれました。子供たちは、鍋田さんと交流しながら和やかに20本のつるを3つの畝に、分担して刺していきました。よく働く子、虫を怖がる子、もっとやりたいと自分からどんどんやりたがる子とさまざまでした。鍋田さんも、微笑みながら、幼稚部の時よりすごく成長したこと、言葉でコミュニケーションを活発にしていること、学校のすばらしさなどを嬉しそうに話してくれました。

最後に「今日は、ありがとうございました。」「これからも、お願いします。」と元気よくあいさつして授業を終えました。地域の方に栽培活動の植物と共に子供たちの成長も見守っていただけることは学校として心からの喜びです。地域とのつながりを大切にしたい静聾サポーターのよい取り組みのスタートとなりました。



4/18 中学部3年  
技術家庭「土づくり」



事前学習「つるさしについて」



穴をあける



つるを刺す

これからもよろしくお願いします。

完成！

